

活かされたか 平成20年度決算を認定

あたりの
借金
154,000円
682,000円

61億9,133万6千円
273億9,162万8千円
平成21年3月末現在の
で除した額
を含む)

○財政指数の推移

	18年度	19年度	20年度
財政力指数	0.293	0.305	0.310
実質収支比率	6.1	4.2	4.1
経常収支比率	89.1	90.4	90.6
公債費比率	17.5	16.2	14.6

～ 一般会計への審査意見 ～

一般会計の決算審査は、予算の執行状況、成果等を審査しました。

①財政力指数

行政の仕事を行うのに必要な費用を自前で調達できるかを示す費用のこと。1.0に近づくほど望ましいとされています。曾於市は0.310で一層の努力が必要です。

②実質収支比率

実質収支額を標準財政規模で割ったもので、3%から5%が望ましいとされています。

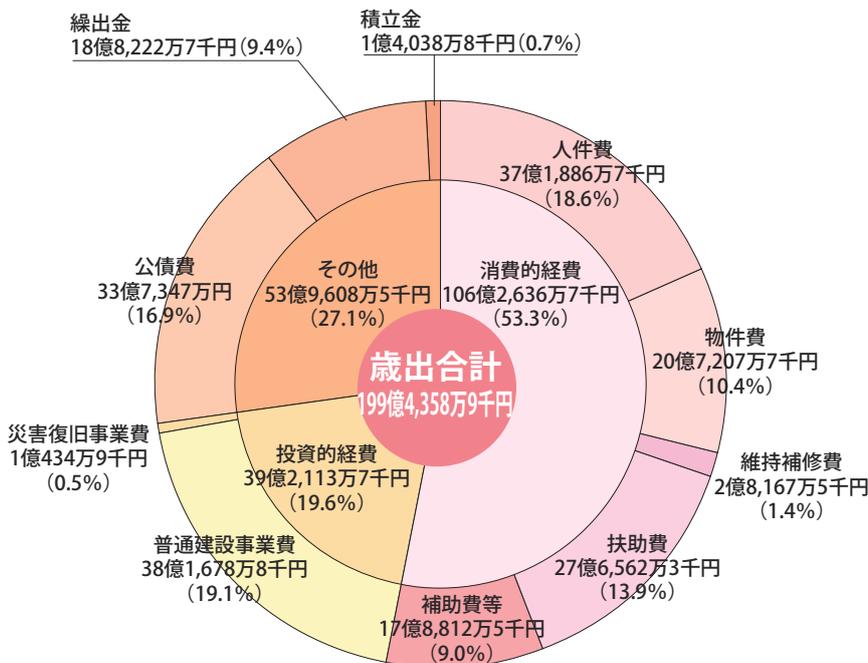
20年度は、4.1%で、数値の範囲内で計画的な財政運営でした。

③経常収支比率

人件費などの経常経費が一般財源にどの程度しめるかで財政の弾力性を示し、75%以下が望まれます。20年度は90.6%、19年度は90.4%だったので改善に向けて努力すべきです。

④公債費比率

一般財源にしめる公債費(借金)の割合で10%を越えないことが望ましいとされています。20年度は14.6%、19年度は16.2%だったので、16%改善されてはいますが、引き続き努力すべきです。



○歳出関連用語解説

消費的経費

市政を運営するために毎年必ず確保しなければならないお金。(家庭で考えると、食費や光熱水費、交通費など)

投資的経費

建物、道路等建設に関する経費。毎年規模や額は変わる。(家庭で考えると、地デジなどのテレビ購入、家の増築など)

その他

市債(借金)の元金や利息の返金、特別会計運営のための支援など(家庭で考えると、家や車代のローン返済金、貯金の積立など。)

公債費

市債(借金)返済のためのお金

扶助費

高齢者・障害者等に対する援助費等福祉及び教育支援経費など

まちづくりはどう

歳出総額311億円の

9月定例会は、9月10日に開会し、10月19日に閉会しました。今会議では、平成20年度一般会計・特別会計決算の認定や平成21年度予算補正など、報告3件、諮問案1件、同意案1件、議案12件、陳情3件、発議7件を審議・議決しました。

市民一人 貯金と

貯金 借金

基金(貯金)総額
市債(借金)総額

※一人あたりの金額は、
推計人口40,146人
(一般会計と特別会計)

平成20年度 会計別決算状況 (千円以下切り捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	
一般会計	205億7,591万円	199億4,358万円	
特別会計	国民健康保険	57億3,363万円	56億8,097万円
	老人保健	6億9,030万円	6億6,276万円
	後期高齢者医療	4億4,164万円	4億3,691万円
	介護保険	42億1,474万円	39億5,469万円
	公共下水道事業	4億1,557万円	4億374万円
	生活排水処理事業	7,511万円	7,302万円

分担金及び負担金 2億6,423万6千円(1.3%)
使用料及び手数料 2億7,397万7千円(1.3%)

○歳入関連用語解説

自主財源

市税を始め、使用料や手数料など市が自主的に収入する財源のこと。(家庭で考えると、給料や土地等の支払収入など)

依存財源

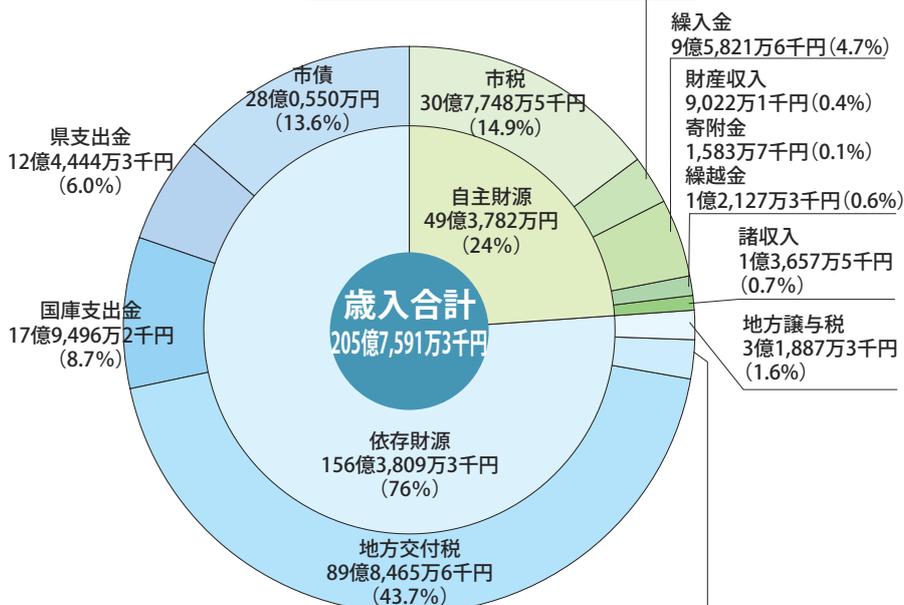
地方交付税や国・県支出金など国や県から交付される財源のこと。(家庭で考えると、家や車代のローン、児童手当等の市や国からの支援、農業等への国からの補助金のこと)

地方交付税

所得税など国が徴収した税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金。

市債

市の借金のこと。大きな事業を行うため国や金融機関から借り入れるお金。



・利子割交付金 1,199万9千円(0.1%)・配当割交付金 184万6千円(0.0%)・株式等譲渡所得割交付金 42万1千円(0.0%)・地方消費税交付金 3億3,068万2千円(1.6%)・ゴルフ場利用税交付金 1,743万9千円(0.1%)・自動車取得税交付金 8,079万5千円(0.4%)・国有提供施設等所在市町村助成交付金 81万3千円(0.0%)・地方特別交付金 3,825万5千円(0.2%)・交通安全対策特別交付金 740万9千円(0.0%)

● 決算審査の各委員会では… ●

総務常任委員会

- 思いやりバスの利用増と見直しを！
- 市税収納率のさらなるアップを！

文教厚生常任委員会

- 環境基本計画の策定に基づく実施を！
- トップアスリート事業で青少年の夢実現を！

建設経済常任委員会

- 有機センターの計画的改修を！
- 市道等の維持管理の充実を！

思いやりバスの利用増を

現状路線を廃止するのは簡単だが、市民の足として生かすことも大切であり、路線限定のデマンド方式や福祉バスのようなものにした方がよいとの意見が出ました。



トップアスリート派遣指導事業

オリンピック等で活躍された方々を学校に招き、児童・生徒がスポーツに親しみ、体力・運動能力向上の動機付けを行う事業です。市内小学校6校、中学校1校で実施されました。



有機センターの計画的改修を

築10年を経過した有機センターは、老朽化が進み、アンモニアによる腐食で危険な箇所もあります。

平成21年度に総点検し、改修される予定です。



市道等の維持管理を

市道維持は、^{わだち}轍によりゆがんだ箇所、高所払い等の必要な箇所がないか、現地確認を行い計画的に維持、管理、補修等に努めるよう意見が出ました。

